土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　一般県道　三次江津線　道路改良事業に伴う地質調査設計業務委託(単独)

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　道路 構造物基礎

ボーリング名	R1-No.3	**調査位置**	三次市三次町～粟屋町			**北緯**	34° 48′ 35.4″
発注機関	広島県北部建設事務所			**調査期間**	2019年 11月 25日 ～ 2019年 12月 9日	**東経**	132° 50′ 25.7″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 144.67m	**角度**	180° 上 下 90° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90°
総削孔長	9.00m					**使用機種**	

試錐機	東邦 D1				
エンジン	ヤンマー 110D	**ポンプ**	東邦 BG 3B		

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事
1	143.67	1.00		土石混じり砂礫		褐灰			完新世	二石混じり砂礫。礫：基質＝約6：4。礫は φ2～100mm以上。基質は中～粗砂。
	143.22	1.45		砂礫		褐灰	rd3			砂礫。上部粘質土。礫：基質＝約6：4。礫は φ2～45mm。基質は中～粗砂。
2	141.67	3.00		土石混じり砂礫		褐灰	rd5			二石混じり砂礫。礫：基質＝約6：4～7：3。礫は、φ2～100mm以上。基質は細～中砂。1.7m付近　φ100mmの安山岩礫。2.35m付近　φ120mmの安山岩礫。
	141.22	3.45		砂礫		褐灰	rd3			砂礫。礫：基質＝約6：4。礫は、φ2～120mm以上。基質は中～粗砂。
4	140.67	4.00		玉石混じり砂礫		褐灰				二石混じり砂礫。礫：基質＝約6：4。礫は、φ2～85mm。基質は細～中砂。
	140.22	4.45		砂礫		褐灰	rd4			砂礫。礫：基質＝約7：3。礫は、φ2～80mm以上の安山岩、花崗岩。基質は細～中砂。
5	139.17	5.50		玉石混じり砂礫		褐灰	rd6		更新世	玉石混じり砂礫。礫：基質＝約7：3。礫は、φ2～95mm以上。基質は中～粗砂。4.95m付近　φ95mmの安山岩礫。
6				安山岩		青灰			白亜系	安山岩風化部。塩定～柱状コア。割れ目が多く、割れ目面黄、赤風化し、褐色化している部分が多い。中硬質。CL～CH級。最大コア長20cm。
8	136.67	8.00		安山岩		青灰				安山岩弱風化部。無ヒビ長コア主体。割れ目が多く、一部、割れ目沿いが風化し、褐色化している。中硬質。CL～CM級。最大コア長12cm。
9	135.67	9.00								

孔内水位／測定日	標準貫入試験 深度－N値図 (0 10 20 30 40 50)	N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
		29	1.45～1.95	9	12	7	26/300								12/3
		250	2.95～3.45	50/60			50/60	60							12/4
		14	3.45～3.95	4	5	5	14/300								12/5
		42	4.45～4.95	16	14	12	42/300								12/6
		100	5.95～6.05	50/10			50/10	10							12/7
															12/9